

## 参 考 文 献

- 浅岡俊夫 1988年 「伊丹市口酒井遺跡の凸帯文土器」『歴史学と考古学』高井悌三郎先生喜寿記念論集
- 石田志朗・中村徹也 1972年 『京都大学理学部構内遺跡発掘調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園遺跡」『佛教藝術』115号
- 1986年 a 「縄文と弥生の間に一稲作の起源と時代の画期一」『歴史手帳』14-4
- 1986年 b 「縄文晩期から弥生時代一西日本における研究の現状と課題一」『日本考古学協会昭和61年度大会研究発表要旨』
- 1989年 「凸帯文系土器様式」『縄文土器大観』4
- 泉 拓良・三宅由美 1986年 「京都大学北部構内 B E 33区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 泉 拓良・家根祥多・森本晋・玉田芳英 1985年 「遺物」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ——北白川追分町縄文遺跡の調査——』
- 五十川伸矢 1981年 「京都大学本部構内 A T 27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1986年 「京都大学医学部構内 A N 20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 1988年 「鴨東白河の鋳物工房——京都大学構内の鋳造に関する遺跡——」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
- 五十川伸矢・浜崎一志 1989年 「京都大学病院構内 A J 18・A J 19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査會報告第5冊』
- 1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然記念物調査報告第16冊』
- 1936年 『摂津阿武山古墓調査報告』『大阪府史蹟名勝天然記念物調査報告 第7輯』
- 岡田保良・清水芳裕・吉野治雄 1980年 「京都大学吉田キャンパスの試掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 小野山節・都出比呂志 1973年 『高槻市安満遺跡の条里遺構』
- 小野山節・中村徹也 1976年 『京都大学教養部 A 号館増築予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 川上 貢 1977年 「京都大学構内における史跡の文献的考察」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大調査会(京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会)  
1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大埋文研(京都大学埋蔵文化財研究センター)  
1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』  
1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告第1冊——京大農学部遺跡 B G 36区——』  
1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』  
1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』

## 参 考 文 献

- 1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白川北殿北辺の調査——』  
 1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』  
 1983年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』  
 1984年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』  
 1985年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ——北白川追分町縄文遺跡の調査——』  
 1986年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』  
 1987年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』  
 1988年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』  
 1989年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』  
 京都文化財団 1988年 『平安京左京三条四坊四町』（『京都文化博物館(仮称)調査研究報告』  
 第2集）  
 佐和隆研・濱田隆 1984年 『密教美術大観』  
 清水芳裕 1984年 「京都大学北部構内 B F 33区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報  
 昭和57年度』  
 清水芳裕・吉野治雄 1981年 「京都大学医学部構内 A P 19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査  
 研究年報 昭和55年度』  
 清水芳裕ほか(京都大学北部構内 B F 31区調査班) 1987年 「北白川追分町遺跡の発掘調査」『京都大  
 学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』  
 島田貞彦 1924年 「京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡」『考古学雑誌』第14巻第5号  
 島田貞彦・水野清一・小川五郎・三宅宗悦 1929年 「摂津国高槻「摂津農場」石器時代遺跡調査報  
 告」『人類学雑誌』第44巻第7号  
 杉山信三 1962年 『院の御所と御堂』（『奈良国立文化財研究所学報』第11冊）  
 中村徹也 1973年 『京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要』  
 1974年 a 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅰ』  
 1974年 b 「京都大学理学部ノートバイオトロン実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財  
 発掘調査の概要』  
 1975年 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅱ』  
 奈良博(奈良国立博物館) 1977年 『経塚遺宝』  
 藤岡謙二郎 1973年 「北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義」  
 『人文』第19集  
 家根祥多 1981年 「晩期の土器—近畿地方の土器—」『縄文文化の研究』4, 縄文土器Ⅱ  
 1984年 「縄文土器から弥生土器へ」『縄文から弥生へ』  
 藪内 清 1955年 『立杭窯の研究——技術・生活・人間——』  
 横山浩一・佐原眞 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録』第1部日本先史時代  
 吉野治雄ほか1977年 「農学部遺跡 B E 33区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51  
 年度』

# 京都大学構内遺跡調査要項

## 京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター(以下「センター」という。)を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行う。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
  - センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
  - センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
  - 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
    - センター長
    - センターの研究部の主任
    - 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
    - 事務局長及び施設部長
  - センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
  - 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長	西川 幸治(工学部教授)	運営協議会委員	榑原 郁夫(施設部長)
運営協議会委員	小野山 節(文学部教授)	研究部主任	清水 芳裕(文学部助手)
〃	應地 利明(文学部教授)	研究部研究員	五十川伸矢(文学部助手)
〃	川又 良也(法学部教授)	〃	浜崎 一志(工学部助手)
〃	上田 正昭(教養部教授)	〃	宮本 一夫(文学部助手)
〃	足利 健亮(教養部教授)	〃	難波 洋三(文学部助手)
〃	東村 武信(原子炉実験所教授)	〃	千葉 豊(文学部助手)
〃	鎌田 元一(文学部助教授)	〃	西川恵美子(施設部教務補佐員)
〃	山中 一郎(文学部助教授)	事務室	竹内 善隆(施設部事務官)
〃	石田 志朗(理学部助教授)	〃	中村 美代(施設部事務補佐員)
〃	林 昭三(木材研究所助教授)	〃	菅原 令子(施設部事務補佐員)
〃	清水 芳裕(文学部助手)	〃	辰巳ゆかり(施設部事務補佐員)
〃	石井 久夫(事務局長)		

## 京都大学構内遺跡調査要項

### 京都大学構内遺跡調査会規約

- 第1条 この会は、京都大学構内遺跡調査会(以下「調査会」という。)と称し、京都大学の委託により同大学構内における建築物新営工事等に伴い必要な敷地内の遺跡調査を行うことを目的とする。
- 第2条 調査会は、事務所を京都市左京区北白川西町財団法人阪本奨学会内に置く。
- 第3条 調査会は、第1条の目的を達成するために次の事業を行う。
- (1) 京都大学の委託により行う当該敷地内の埋蔵文化財についての発掘調査
  - (2) 前号の調査により出土した埋蔵文化財の保存、管理に関する事項の審議
  - (3) 埋蔵文化財の調査に関する発掘調査概要報告書の作成
  - (4) その他必要とする事項
- 第4条 調査会に次の役員を置く。
- (1) 会長 1名
  - (2) 委員  
イ 京都大学の学識経験者 若干名  
ロ 新営工事等の敷地の属する京都大学の部局の長または部局附属施設の長  
ハ 新営工事等の敷地の所在する地域の文化財保護行政当局の推薦する者 若干名
  - (3) 監事 若干名
- 2 会長は、前項2号イの委員の推薦する者とする。
  - 3 会長の任期は2年とし、再任を妨げない。
  - 4 委員及び監事は、会長が委嘱する。
  - 5 第1項第2号ロ及びハの委員は、当該敷地内の遺跡調査に関する委員としての任務が終わったときは、退任する。
- 第5条 会長は、調査会を代表し、業務を総括する。
- 2 委員は、委員会を構成し、委員会の議決に基づく業務を執行する。
  - 3 監事は、調査会の会計を監査する。
- 第6条 委員会は、会長及び委員をもって組織する。
- 2 委員会は、会長が招集し、議長となる。
  - 3 委員会は、新営工事等の敷地が京都市以外の地域にある場合で、必要と認めるときは、部会を置くことができる。
- 第7条 第3条の発掘調査の実施に当たるため、調査会に調査班を置く。
- 2 調査班は、調査班長、調査員及び調査補助員をもって組織する。
  - 3 調査班長は、委員会の議に基づき会長が委嘱する。
  - 4 調査員及び調査補助員は、調査班長の推薦により会長が委嘱する。
- 第8条 調査会の事務を処理するため、調査会に事務局を置く。
- 2 事務局に職員若干名を置く。
  - 3 職員は、会長が任免する。
- 第9条 調査会の経費は、京都大学から支出される調査委託費をもって充てる。
- 第10条 調査会は、4月1日に始まる年度ごとに、事業報告書及び収支決算書を作成し、監事の監査を経て、年度終了後3ヶ月以内に委員会の承認を受けるものとする。
- 第11条 この規約に定めるもののほか、調査会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

## 京都大学構内遺跡調査要項

### 調査委員会

会 長	久馬 一剛(農学部教授)	
委 員	小野山 節(文学部教授)	山中 一郎(文学部助教授)
	大山 喬平(文学部教授)	石田 志朗(理学部助教授)
	亀井 節夫(理学部教授)	西村 進(理学部助教授)
	川上 貢(工学部教授)	上野 陽里(原子炉実験所教授)
	西川 幸治(工学部教授)	清水 芳裕(文学部助手)
	足利 健亮(教養部教授)	建本 信雄(事務局庶務部長)

### 規約第4条1項(2)ロ

藤原 元治(放射性同位元素総合センター長)	
神野 博(工学部長)	岩井 保(農学部長)

### 規約第4条1項(2)ハ

浪貝 毅(京都市埋蔵文化財調査センター所長)		
泉 拓良(奈良大学助教授)		
監 事	南 芳美(施設部企画課長)	上田 照夫(放射性同位元素総合センター事務掛長)
	山本 清(農学部事務長)	岸本 弘三(工学部経理課長)

### 事務局

事務局員	竹内 善隆(施設部事務官)	松本 一代(調査会事務員)
------	---------------	---------------

### 調査班

調査班長・主任	清水 芳裕, 五十川伸矢, 浜崎 一志, 宮本 一夫, 難波 洋三, 千葉 豊, 西川恵美子
調 査 員	竹村 恵二, 福勢千鶴子, 家根 祥多
調査補助員	上野 京子, 小野 晶子, 大山 和彦, 加茂 友基, 小林 俊一, 杉本 喜仁, 竹内 洋子, 辰巳ゆかり, 谷 美之, 谷口由利子, 中村あかね, 中村 直弘, 早瀬 貴代, 藤田 良美, 村田 悦子, 吉田 広
作 業 員	五十棲彰雄, 右川 清, 浮田 博文, 木村 謙次, 河野 佳子, 古前 健次, 越本 梅男, 鈴木 功, 西村 邦夫, 橋本 庄次, 橋本 俊夫, 長谷川智造, 長谷川秀実, 福田 文治, 三谷 正三, 安田 秀男, 吉本 謙吉

京都大学構内遺跡調査要項

**医学部構内A L20区整理調査班**  
 所在地 京都市左京区吉田橋町  
 工事名 放射性同位元素総合センター  
           有機廃液処理設備室新営  
 調査期間 1987年2月2日～  
           1987年5月31日  
 面積 331㎡  
 班長・主任 浜崎一志, 難波洋三  
 調査員 2名  
 調査補助員 3名

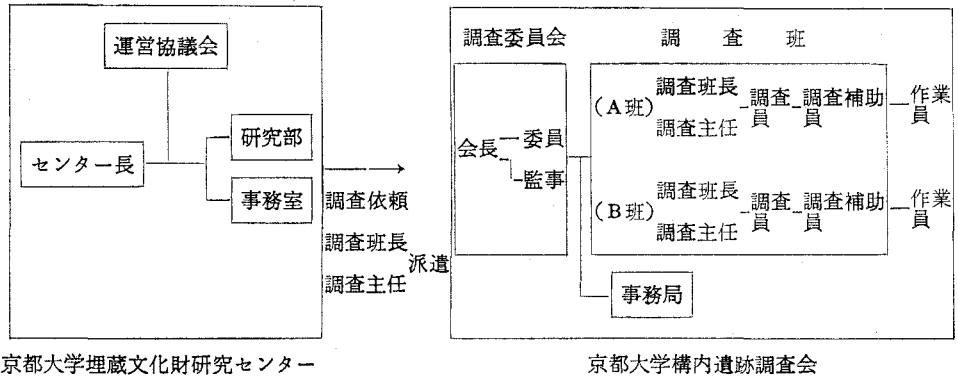
**本部構内A W27区発掘調査班**  
 所在地 京都市左京区吉田本町  
 工事名 工学部電気系学科校舎新営  
 調査期間 1987年11月16日～1988年3月31日  
 面積 1604㎡  
 班長・主任 五十川伸矢, 千葉 豊  
 調査員 3人  
 調査補助員 6人  
 作業員 8人

**北部構内B D33区発掘・整理調査班**  
 所在地 京都市左京区北白川追分町  
 工事名 農学部総合館東棟(第Ⅱ期)新営  
 調査期間 1987年5月26日～  
           1988年3月31日  
 面積 618㎡  
 班長・主任 浜崎一志, 難波洋三  
 調査員 2名  
 調査補助員 4名  
 作業員 8名

**北部グラウンド改修工事試掘調査**  
 所在地 京都市左京区北白川追分町  
 調査期間 1987年9月1日～同9月14日  
 面積 16㎡  
 担当者 清水芳裕

**理学部動植物学教室新営試掘調査**  
 所在地 京都市左京区北白川追分町  
 調査期間 1988年3月16日～同4月8日  
 面積 12㎡  
 担当者 清水芳裕

京都大学構内遺跡の調査体制



京都大学構内遺跡調査要項

表4 京都大学構内遺跡のおもな調査

(地点は図版1を参照, 文献中「埋」は京大埋文研, 「調」は京大調査会をさす。)

年度	遺跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m <sup>2</sup> )	遺構	遺物	文献	備考
1923	農学部	1・2	濱田耕作	表採・試掘			縄文土器, 石器	梅原23, 島田24	
1924	農学部	不明	藤本理三郎				石 棒	横山・佐原60	
1929	大阪府満安		鳥田貞彦, 水野清一ほか	発掘			弥生土器	島田・水野ほか29	
1934	大阪府阿武山古墳		梅原末治	発掘			乾漆棺, 玉飾枕	梅原36	
1935	北白川小倉町		梅原末治				縄文土器, 石器	梅原35	
1956	農学部	3	羽館易	採集			縄文土器		
1971	農学部	4	石田志朗	採集			弥生土器	埋79	
1972	農学部	5		採集			石 棒		
	大阪府満安		小野山節都出比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器, 石器	小野山・都出73	建物をずらし条里を保存
	追分地藏	6	石田志朗, 中村徹也	事前発掘	600		弥生土器, 石器	石田・中村72	
	教養部	7	藤岡謙二郎	工事中採集・実測			縄文土器	藤岡73	
1973	農学部	8	中村徹也	事前発掘	13	瓦溜	縄文土器, 瓦(平安)	埋78b	瓦溜埋戻し
	農学部	9	中村徹也	事前発掘	600		縄文土器, 土師器	中村73	
	農学部	10	中村徹也	事前発掘	40		縄文土器		
	植物園	11	中村徹也	事前発掘	400	縄文後期 葬棺・配石遺構	縄文土器	中村74b, 泉77	葬棺・配石遺構の移築を決定
1974	農学部	12	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74a	
	農学部	13	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
1975	教養部	14	小野山節都出比呂志, 中村徹也	事前発掘	750		土師器, 瓦, 陶磁器	小野山・中村76	
1976	農学部 B E 33区	16	泉拓良	事前発掘	900	縄文晩期 土墳墓	縄文土器, 土師器, 瓦	調77	
	病院 A E 15区	19	岡田保良	事前発掘	2200	古代・中世池, 溝, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	調77, 埋81a	
	植物園 B D 35区	29	吉野治雄	保存				調77	葬棺・配石の移築復原

京都大学構内遺跡調査要項

年 度	遺 跡 名 称	地 点	担 当 者	調査の 種 類	面積 (m <sup>2</sup> )	遺 構	遺 物	文 献	備 考
1976	病 院 A H 17区	34	泉 拓良	事前発掘	200	近世溝, 井戸, 集 石	土師器, 瓦	埋78 a	
	和歌山県 瀬		丹羽 佑一	事前発掘	300	縄文時代 土壇墓	縄文土器, 人骨	埋78 a	
1977	病 院 A F 14区	39	岡田 保良 宇野 隆夫	事前発掘	800	古代護岸, 中世溝, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78 a, 埋81 a	
	医 学 部 A O 18区	41	泉 拓良 吉野 治雄	事前発掘	1200	中世溝, 土器溜, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋79	
1978	理 学 部 B E 29区	54	岡田 保良 宇野 隆夫 吉野 治雄	事前発掘	500	弥生中期 方形周溝 墓, 中世 火葬塚	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	火葬塚と方 形周溝墓を 現地保存
	農 学 部 B G 32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	古代土坑, 溝	縄文土器, 土師器	埋79	
	北 部 B G 31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期 埋没林	縄文土器	埋80 埋85	
	本 部 A W 28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川 道	陶磁器, 土 師器, 銭貨	埋80	
1979	医 学 部 A P 19区	74	清水 芳裕 五十川 伸矢 吉野 治雄	事前発掘	2776	中世井戸, 溝, 土器 溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 旧 石器	埋81 b	
	本 部 A T 27区	75	五十川 伸矢	事前発掘	400	奈良後期 竪穴住居, 中世土壇 墓, 近世 道路	土師器, 須 恵器, 白磁	埋81 b	竪穴住居跡 を現地保存
1980	本 部 A T 27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路, 堀	土師器, 近 世陶磁器	埋81 b	
	本 部 A X 28区	90	泉 拓良 五十川 伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川 道, 中世 土器溜, 井戸, 建 物	土師器, 瓦, 陶磁器, 銅 鏃(弥生), 磨製石鏃	埋83	
	京 都 府 美 月		泉 拓良 清水 芳裕 五十川 伸矢 浜崎 一志 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中・ 後期水路, 土坑, 中 世土器溜	弥生土器, 打製石斧, 瓦器, 陶磁 器	埋83	立合調査中 に遺跡発 見, 工事を 中断し発掘 調査
	教 養 部 A O 21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸, 土壇墓	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋83	
	本 部 実験排水	98	清水 芳裕	立 合		流路, 中 世土器溜	土師器, 丸 瓦	埋83	遺構実測



京都大学構内遺跡調査要項

年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (m <sup>2</sup> )	遺構	遺物	文献	備考
1981	理学部 B D 30区	109	泉 拓良 浜崎 一志	事前発掘	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋83	
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良 清水 芳裕 五十川 伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代 土坑	縄文土器, 硬玉管玉, 弥生土器, 製塩土器	埋84	
	本部 A X 28区	110	浜崎 一志	事前発掘	34	中世土器 溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 硯	埋83	
	教養部 A P 22区	111	五十川 伸矢 飛野 博文	事前発掘	1716	古墳, 古 代梵鐘鑄 造遺構, 中世門, 溝, 墓	縄文土器, 弥生土器, 須恵器, 土 師器, 鋳型, 浴解炉	埋84	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
	京都市 山 本			分布調査			縄文土器, 緑釉陶器, 灰釉陶器	埋83	
1982	京都府 中 海 道		泉 拓良	試 掘	20	中世土器 溜	縄文土器, 土師器	埋84	
	病 院 A F 15区	122	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	1028	中世井戸, 溝, 土坑	土師器, 瓦 器, 白磁	埋84	
	農学部 B F 33区	123	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	787	縄文住居 跡, 中世 土坑	縄文土器, 土師器	埋84	縄文住居跡 を現地保存
	和歌山県 瀬 戸		泉 拓良	事前発掘	297	古代製塩 炉	縄文土器, 弥生土器, 製塩土器	埋84	古代製塩炉 を移築保存
	本部 A T 29区	124	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	890	中世濠, 建物	土師器, 瓦 器, 陶磁器	埋86	
	農学部 B E 33区	125	泉 拓良 飛野 博文	事前発掘	803	中世・近世 水田, 溝	土師器, 瓦, 陶磁器	埋86	
1983	医学部 A N 20区	134	泉 拓良 五十川 伸矢	事前発掘	863	中世井戸, 土取り穴	須恵器, 瓦 器, 土師器	埋86	
	北 部 B F 31区	135	清水 芳裕 五十川 伸矢	事前発掘	737	縄文埋没 林, 古代 ・中世溝	縄文土器, 土師器, 緑 釉陶器	埋87	
1984	病 院 A F 19区	141	浜崎 一志 宮本 一夫	事前発掘	863	近世池, 井戸, 野壺	縄文土器, 蓮月笊	埋87	
	病 院 A J 19区	142	清水 芳裕 浜崎 一志	事前発掘	260	中世土坑, 近世土取 り穴	土師器, 近世陶磁器	埋87	
	医学部 A N 18区	143	五十川 伸矢 宮本 一夫	事前発掘	1920	中世井戸, 土取り穴, 中世梵鐘 鑄造遺構	土師器, 瓦器, 鋳型	埋88	

京都大学構内遺跡調査要項

年 度	遺 跡 名 称	地 点	担 当 者	調査の 種 類	面積 (㎡)	遺 構	遺 物	文 献	備 考
1985	北 部 B J 31区	153	清水 芳裕 宮本 一夫	事前発掘	624	古代溝, 建 物跡, 土坑 近世溝	弥生土器, 土師器, 須 恵器	埋88	
	病 院 A J 18区	154	清水 芳裕 浜崎 一志 菱田 哲郎	事前発掘	4295	中世井戸, 近世土取 り穴	土師器, 近 世陶磁器	埋89	
	病 院 A J 19区	155	五十川 伸矢 宮本 一夫	事前発掘	3000	中世井戸, 近世土取 り穴	土師器, 近 世陶磁器, 鏝型	埋89	
1986	教 養 部 A P 25区	167	清水 芳裕 宮本 難波 一洋三	事前発掘	599	中世・近 世溝	土師器, 近 世陶磁器	埋89	
	本 部 A X 30区	168	清水 芳裕 難波 洋三	事前発掘	330	古代土坑, 中世道路	土師器, 陶磁器	埋89	
	医 学 部 A L 20区	169	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	331	近世土取 り穴	土師器, 陶磁器	第 2 章	
1987	北 部 B D 33区	180	浜崎 一志 難波 洋三	事前発掘	618	縄文晩期 土坑	縄文土器, 土師器, 陶 磁器	第 3 章	
	本 部 A W 27区	181	五十川 伸矢 千葉 豊	事前発掘	1604	中世土坑, 近世道路	土師器, 近 世陶磁器		発掘中
	北 部 B H 35区	182	清水 芳裕	試 掘	16	包含層	土師器, 須 恵器	第 1 章	
	北 部 B D 28区	183	清水 芳裕	試 掘	12	包含層	土師器, 須 恵器		発掘中
	病 院 A H 10区	184	五十川 伸矢	立 合		包含層	土師器, 陶 磁器		
	北 部 B I 28区	185	浜崎 一志	立 合		近世野壺	近世陶磁器		
	病 院 A H 20区	186	千葉 豊	立 合		縄文河川	縄文土器		
	北 部 B A 29区	187	浜崎 一志	立 合					遺跡なし
	本 部 A T 25区	188	清水 芳裕	立 合		近世堀		第 1 章	
本 部 A U 24区	189	千葉 豊	立 合					遺跡なし	